

サードパーティ H323 コールが Cisco IOS 12.2 (8) T 以降で失敗する場合

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[h245 caps mode restricted](#)

[h245 tunnel disable](#)

[関連情報](#)

概要

Cisco IOS のソフトウェア リリース 12.2(8)T H323 バージョン 3 および 12.2(11)T 以降では、H323 バージョン 4 プロトコルをサポートするコンポーネントが使用されます。このサポートは、以前のバージョンの特定の H323 スタックとの互換性に問題が発生します。H323 は、仕様の新しいバージョンがそれ以前のリリースと互換性があるように設計されています。これは、UUIE ASN.1 符号化の新しいフィールドが理解されない場合は無視されることによって、実現されます。しかし、さまざまな H323 デバイスでの標準の実装の一部で、この新しいリリースとのインターワーキングに問題があります。

前提条件

要件

この文書を読むには、次の知識が必要です。

- H323 に関する知識

使用するコンポーネント

この文書の情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づいています。

- 12.2(8)T より新しい Cisco IOS ソフトウェア リリース

このマニュアルの情報は、特定のラボ環境に置かれたデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。実稼動中のネットワークで作業をしている場合、実際にコマンドを使用する前に、その潜在

的な影響について理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

問題

Cisco IOS ゲートウェイを、Cisco IOS 12.2(8)T よりも新しいソフトウェアリリースにアップグレードすると、NetMeeting またはその他のサードパーティ H323 デバイスとの間のコールが失敗します。

解決方法

サードパーティの H323 スタックで接続できない場合に役立つ 2 つの **voice service voip** コマンドがあります。以前に Cisco IOS 12.2(8)T より古いソフトウェアリリースが稼働する Cisco IOS ゲートウェイと相互接続していたときに、問題のトポロジが機能していた場合、これが該当する可能性が高くなります。

これらのコマンドはいずれも非表示の (CLI パーサー ヘルプでは表示されない) **voice service voip** サブコマンドです。コンフィギュレーション モードでの形式を示します。

```
esc-3640-3(config)#voice service  
voip  
!--- Enters voice service configuration mode and specifies !--- a voice encapsulation type as  
Voice over IP (VoIP) encapsulation. !--- Voice service configuration mode is used for packet  
Telephony service !--- commands that affect the gateway globally. esc-3640-3(conf-voi-serv)#h323  
!--- Used to enable the H323 voice service configuration commands. esc-3640-3(conf-serv-  
h323)#h245 caps  
mode restricted esc-3640-3(conf-serv-h323)#h245  
tunnel disable
```

[h245 caps mode restricted](#)

h245 caps mode restricted コマンドは Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(11)T に含まれており、デュアルトーン多重周波数 (DTMF) Named Telephone Event (NTE) と、H245 Terminal Capability Set パケットでの T38 機能通知が防止されます。これらのオプションが存在している場合、一部のデバイス (特に NetMeeting) で H245 ネゴシエーションが完了しないことがあります。**h245 caps mode restricted** コマンドを使用しない場合、コールはいずれの方向でも失敗します。

注意 : **debug h245 asn** コマンドが有効になっている場合、このメッセージは NetMeeting から送信されます。デバッグはルータのパフォーマンスに重大な影響を及ぼす可能性があるため、デバッグを有効にする場合には常に注意してください。**debug h245 asn** コマンドは冗長であるため、ルータでコンソール ロギングを無効にするなどの予防策をとり、限定的な方法で使用する必要があります。

注 : **debug** コマンドを発行する前に、『[debug コマンドの重要な情報](#)』を参照してください。

